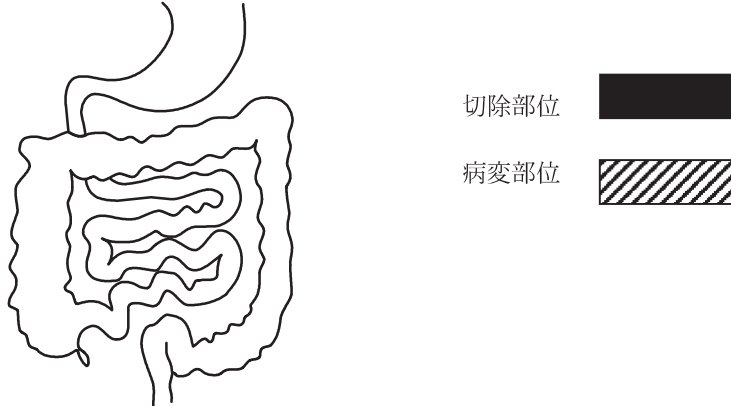






小腸の機能障害の状況及び所見

身長	c m	体重	k g	体重減少率 (観察期間)	%
1 小腸切除の場合					
(1) 手術所見：切除小腸の部位				長さ	c m
残存小腸の部位				長さ	c m
<手術施行医療機関名				> (できれば手術記録の写を添付する)	
2 小腸疾患の場合					
病変部位、範囲、その他の参考となる所見					
(注) 1 及び 2 が併存する場合はその旨を併記すること 〔参考図示〕					
			切除部位  病変部位 		
3 栄養維持の方法 (該当事項に○をする)					
① 中心静脈栄養法：					
・開始日 年 月 日					
・カテーテル留置部位					
・装具の種類					
・最近 6 ヶ月間の実施状況 (最近 6 ヶ月間に 日間)					
・熱量 (1 日当り K c a l)					
② 経腸栄養法：					
・開始日 年 月 日					
・カテーテル留置部位					
・最近 6 ヶ月間の実施状況 (最近 6 ヶ月間に 日間)					
・療法の連続性 (持続的・間歇的)					
・熱量 (1 日当り K c a l)					
③ 経口摂取：					
・摂取の状態 (普通食・軟食・流動食・低残渣食)					
・摂取量 (普通量・中等量・小量)					
4 便の状態：(下痢・軟便・正常) 排便回数 (1 日 回)					
5 検査所見 (測定日 年月日)					
赤血球数	mm <sup>3</sup>	血色素量	g / dl		
血清総蛋白濃度	g / dl	血清アルブミン濃度	g / dl		
血清総コレステロール濃度	mg / dl	中性脂肪	mg / dl		
血清ナトリウム濃度	mEq / l	血清カリウム濃度	mEq / l		
血清クロール濃度	mEq / l	血清マグネシウム濃度	mEq / l		
血清カルシウム濃度	mEq / l				